

平成21年第4回八千代町議会定例会会議録（第1号）

平成21年12月9日（水曜日）午前10時37分開会

定例議会の告示

八千代町告示第93号

平成21年第4回八千代町議会定例会を次のとおり招集する。

平成21年12月4日

八千代町長 大久保 司

1. 期 日 平成21年12月9日
2. 場 所 八千代町議会議場

本日の出席議員

議長（9番）	小島 由久君	副議長（5番）	相沢 政信君
1番	大久保弘子君	2番	上野 政男君
3番	中山 勝三君	4番	生井 和巳君
6番	大久保 武君	7番	水垣 正弘君
8番	矢中 召二君	10番	稲葉 常美君
11番	小竹 徳市君	12番	宮本 直志君
13番	大久保敏夫君	14番	湯本 直君

本日の欠席議員

な し

説明のため出席をしたる者

町 長	大久保 司君	副 町 長	澤木 薫君
教 育 長	高橋 昇君	会 計 管 理 者	渡辺 常雄君

総務課長	生井 光男君	企画財政課長	風見 好信君
税務課長	瀬崎 始君	町民課長	浜名 進君
福祉保健課長	関 好太郎君	生活環境課長	飯島 正男君
産業振興課長	青木 良夫君	都市建設課長	稲村 信義君
上下水道課長	上野 林作君	農業委員会 事務局長	水垣 進君
教育次長兼 学校教育課長	斉藤 実君	公民館長兼 生涯学習課長	飯島 英男君
給食センター 所長	生井 勝巳君	秘書課参事	岡田 昭夫君
総務課参事	水書 正義君	企画財政課長 補佐兼 財政係長	鈴木 忠君

議会事務局の出席者

議会事務局長	猪瀬 誠	補 佐	外山 悦子
主 幹	岩坂 信幸		

議長（小島由久君） 公私ご多用のところご参集くださいます、まことにありがとうございます。

会議に先立ちまして、去る11月11日、全国町村議長会から湯本直君に議員在職30年以上の特別表彰状が贈呈されましたので、ここで伝達をしたいと思います。

湯本直君、演壇の前にお願ひいたします。

（表彰状伝達）

議長（小島由久君） ただいまの出席議員数は14名であります。よって、定足数に達しておりますので、ただいまから平成21年第4回八千代町議会定例会を開会いたします。

これから本日の会議を開きます。

本日の議事日程は、お手元に配付のとおりであります。

（議長が了承を求めた議事日程は次のとおり）

議 事 日 程 （第1号）

平成21年12月9日（水）午前9時開議

開 会

議事日程報告

諸般の報告

日程第1 会議録署名議員の指名

日程第2 会期の決定

追加日程第1 辞職第1号 議長辞職について

追加日程第2 選挙第1号 議長選挙について

追加日程第3 辞職第2号 副議長辞職について

追加日程第4 選挙第2号 副議長選挙について

諸般の報告

議長（小島由久君） 諸般の報告をいたします。

例月出納検査の監査結果について、地方自治法第235条の2第3項の規定に基づき、監査委員から報告がありましたので、お手元に配付いたしましたから、後でご覧おき願います。

次に、地方自治法第121条の規定により、本定例会に説明のため出席を求めた者、またその委任を受けた者は、町長、副町長、教育長、会計管理者並びに各課長、局長、所長及び秘書課参事でありますので、ご報告いたします。

行政諸般の報告

議長（小島由久君） 続いて、町長から諸般の行政報告について要請がありましたので、許可いたします。

町長。

（町長 大久保 司君登壇）

町長（大久保 司君） 平成21年第4回定例会を招集いたしましたところ、議員各位にはご多用にもかかわらずご出席をいただき、厚く御礼申し上げます。

なお、ただいま議長の許可がありましたので、行政の諸般事項についてご報告申し上げます。

最初に、第60回茨城県消防ポンプ操法競技大会県西地区大会の結果についてご報告申

申し上げます。第60回茨城県消防ポンプ操法競技大会県西地区大会が10月18日、古河市「中央運動公園イベント広場」において開催されました。本大会には、14チームが参加し、本町を代表いたしました第1分団が第4位に入賞されました。議員各位には、多大なるご支援を賜り、厚く御礼申し上げます。今後とも消防団活動に対しまして、深いご理解と一層のご支援、ご協力をお願い申し上げます。

次に、八千代町消防出初式についてご報告申し上げます。恒例の行事となっております消防団出初式を平成22年1月9日の第2土曜日に実施いたします。当日は、午前9時から役場庁庭及び中央公民館において、点検、分列行進、放水試験、式典を挙行いたしますので、議員各位のご臨席を賜りますようお願い申し上げます。

次に、平成22年4月職員採用についてご報告申し上げます。平成22年4月職員採用につきましては、本年度の採用試験申し込み者数が26名あり、第1次試験を9月20日に、第2次試験を11月1日にそれぞれ実施いたしました。その結果、3名に対しまして、合格通知を発送いたしました。

次に、定額給付金の給付状況についてご報告申し上げます。本町における定額給付金給付事業につきましては、4月1日から申請書の受け付けを開始し、10月1日の申請期限をもちまして、申請書の受け付けを終了いたしました。その間、4月24日に第1回目の口座振り込みを開始いたしまして、計12回の給付を行い、10月16日に最終の給付を行いました。最終的な給付状況につきましては、給付済みの世帯数6,953世帯、給付済みの金額は3億6,789万6,000円となっております。10月16日時点における給付の対象となります世帯数は、日本人の世帯で6,418世帯、外国人登録者は、給付対象が個人となっておりますので、633人、合わせて7,051世帯となります。対象世帯に対する給付予定金額は3億6,935万2,000円でございますので、給付予定金額に対する給付率99.6%で給付を完了いたしました。

次に、旅券の申請・交付窓口の開設についてご報告申し上げます。旅券の発行事務につきましては、現在筑西合同庁舎内にある「県西パスポートセンター」において申請受け付け、交付事務を行っておりますが、この旅券窓口は平成21年12月28日で閉鎖され、平成22年1月4日から町へ権限移譲されることになっております。これに伴いまして、町としても旅券の申請、発行の担当窓口を町民課において行うことで、諸準備を行っているところであります。また、申請等に必要な収入印紙、茨城県収入証紙につきましては、住民の利便性を図るため、同じく1月4日から会計室に「売りさばき所」を設置、

開設いたします。

最後に、契約関係についてご報告申し上げます。契約関係については、別紙「契約関係報告書」のとおりであります。

以上、行政の諸般事項についてご報告申し上げましたが、議員各位のより一層のご協力をお願い申し上げまして、報告を終わります。

議長（小島由久君） 以上で諸般の報告を終わります。

日程第1 会議録署名議員の指名

議長（小島由久君） 日程第1、会議録署名議員の指名を行います。

本定例会の会議録署名議員は、八千代町議会会議規則第120条の規定により、14番、湯本直君、1番、大久保弘子君、以上2名を指名いたします。

日程第2 会期の決定

議長（小島由久君） 日程第2、会期の決定を議題といたします。

本定例会の会期につきましては、議会運営委員会において検討していただいておりますので、その審議の経過と結果について委員長の報告を求めます。

上野議会運営委員長。

（議会運営委員長 上野政男君登壇）

議会運営委員長（上野政男君） ただいま議長の指名がありましたので、議会運営委員会の審議の経過と結果についてご報告を申し上げます。

去る11月27日、執行部から副町長及び関係課長等の出席を求め、平成21年第4回八千代町議会定例会の会期を審議する議会運営委員会を開催いたしました。

関係課長等から提出議案の概要説明を受け、慎重審議の結果、本定例会の会期を本日から14日までの6日間とすることに議会運営委員会としては決定した次第であります。

何とぞ議員各位のご賛同を賜りますようお願いを申し上げまして、報告を終わります。
議長（小島由久君） お諮りいたします。

本定例会の会期は、委員長報告のとおり、本日より14日までの6日間とすることにし
たいと思います。これにご異議ありませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

議長（小島由久君） 異議なしと認めます。

よって、本定例会の会期は、本日より14日までの6日間と決定いたしました。

議長（小島由久君）　ここで、私ごとでございますが、皆様をお願い申し上げます。
一身上の都合により、議長の辞職願を副議長に提出しましたので、ご許可を願います。
ここで、議事進行を相沢副議長と交代させていただきます。

（議長、副議長と交代）

副議長（相沢政信君）　小島議長にかわって議事を進めさせていただきます。

日程の追加

副議長（相沢政信君）　ただいま小島由久君から議長辞職願が提出されております。
お諮りをいたします。議長辞職の件を日程に追加し、追加日程第1として、直ちに議題とすることにご異議ございませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

副議長（相沢政信君）　異議なしと認めます。

よって、議長辞職の件を日程に追加し、追加日程第1として、直ちに議題とすることに決定いたしました。

追加日程第1　辞職第1号　議長辞職について

副議長（相沢政信君）　追加日程第1、議長辞職の件を議題といたします。

地方自治法第117条の規定によって、小島由久君の退場を求めます。

（9番　小島由久君退場）

副議長（相沢政信君）　事務局長に議長辞職願を朗読させます。

（議会事務局長　猪瀬　誠君朗読）

副議長（相沢政信君）　お諮りいたします。

小島由久君の議長辞職を許可することにご異議ありませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

副議長（相沢政信君）　異議なしと認めます。

よって、小島由久君の議長辞職を許可することに決定をいたしました。

小島由久君の入場を許します。

（9番　小島由久君入場）

副議長（相沢政信君）　ここで、審議の結果を報告いたします。

本件は許可することに決定いたしました。

ただいま小島由久君から議長辞職に当たりあいさつしたい旨の申し出がありましたので、これを許可します。

小島由久君、登壇願います。

（9番　小島由久君登壇）

9番（小島由久君）　ただいま副議長から許可をいただきましたので、お礼のごあいさつを申し上げます。

議員各位の皆様方初め町長、副町長、教育長、執行部の皆様方の温かいご支援とご協力いただきまして、2年間の議長職務を全うすることができました。また、議会事務局、猪瀬局長、外山さん、岩坂さんには2年間家族と同様に言いたいことを言ったりなんかしましたが、お礼の言葉にかえさせていただきます。本当に事務局におかれましては、2年間ご指導いただきましてありがとうございます。

私も顧みますれば、2年前にこの席で議長選に議員有志のご支持をいただき、議長に就任させていただきました。就任早々各委員会の委員の件で1日議会を空転させたということに対しては、私も今、自分なりに情けないなど、このように思っているところがございます。執行部に対して1日遊ばせたこと、心からおわび申し上げます。

また、新議長の方がなった場合にも、委員会等の協議につきましては、スムーズな話し合いができて、スムーズに解決できるよう私のほうからもお願いを申し上げる次第であります。

これからもますます今年は残すところあと22日ということで、寒さもだんだん厳しくなっています。健康に留意をしていただき、新しい新年をよい年でありますようお願いを申し上げます。

結びに当たりまして、八千代町のますますの発展と皆様方のご活躍を心からご祈念を申し上げます、お礼のごあいさつといたします。2年間まことにありがとうございます。（拍手）

副議長（相沢政信君）　大変ご苦勞さまでした。今後とも町政発展のためにご尽力くださいますようお願いをいたします。

日程の追加

副議長（相沢政信君） ただいま議長が欠けました。

お諮りいたします。議長選挙を日程に追加し、追加日程第2として、直ちに選挙を行いたいと思います。ご異議ありませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

副議長（相沢政信君） 異議なしと認めます。

よって、議長選挙を日程に追加し、追加日程第2として、直ちに選挙を行うことに決定いたしました。

追加日程第2 選挙第1号 議長選挙について

副議長（相沢政信君） 追加日程第2、議長選挙を行います。

選挙は投票で行います。

議場の出入り口を閉めます。

（議場閉鎖）

副議長（相沢政信君） ただいまの出席議員数は14名であります。

次に、立会人を指名いたします。会議規則第32条第2項の規定によって、立会人に1番、大久保弘子君、2番、上野政男君、3番、中山勝三君を指名をいたします。

これから投票用紙を配付いたします。

（投票用紙配付）

副議長（相沢政信君） 念のために申し上げます。

投票は単記無記名であります。

投票用紙の配付漏れはありませんか。

（「なし」と呼ぶ者あり）

副議長（相沢政信君） 配付漏れなしと認めます。

投票箱を点検しますので、立会人の方は前をお願いをいたします。

異状ありませんか。

（投票箱点検）

副議長（相沢政信君） 異状なしと認めます。

投票に入る前に、事務局長より投票の方法について説明をさせます。

（議会事務局長 猪瀬 誠君登壇）

議会事務局長（猪瀬 誠君） それでは、投票につきましてご説明させていただきます。

投票は、自席において記載し、点呼に応じて投票用紙を持参し、議長席に向かって右側から順次登壇していただきます。備えつけの投票箱に入れていただきます。投票が済みましたら、左側より自席のほうに戻っていただきたいと思います。よろしくお願いいたします。

副議長（相沢政信君） ただいまから投票を行います。

事務局長が議席番号と氏名を呼び上げますので、順番に投票願います。

（投票）

副議長（相沢政信君） 投票漏れはありますか。

（「なし」と呼ぶ者あり）

副議長（相沢政信君） 投票漏れなしと認めます。

これで投票を終わります。

これから開票を行います。立会人の方は前をお願いをいたします。

（開票）

副議長（相沢政信君） 選挙の結果を報告します。

投票総数 14票

有効投票 10票

無効投票 4票

有効投票のうち

生井和巳君 9票

大久保弘子君 1票

以上のとおりであります。

この選挙の法定得票数は4票です。

よって、生井和巳君が議長に当選されました。

議場の出入り口を開きます。

（議場開場）

副議長（相沢政信君） ただいま議長に当選されました生井和巳君が議場におられます。

会議規則第33条第2項の規定によって、当選の告知をします。

議長当選承諾及びあいさつをお願いします。

生井和巳君、登壇願います。

（4番 生井和巳君登壇）

4番（生井和巳君） ただいまの議長選挙におきまして、当選することができました。これまでことに光栄なことであり、感激しているところでございますが、何分その職責の重大さを考えますと、今、大役をこれから行うようになったということで、非常に緊張しているところでございます。

八千代町も100年に1度という不況の中、行財政改革、教育、福祉と、いろいろな課題が山積しているところでございますが、私で務まるのかどうか不安ではございますが、議員各位のご協力をいただきまして、務めていきたいと思っておりますので、よろしくお願い致します。

議会運営につきましては、不偏不党、公平無私を旨としまして、円満な議会運営をできるように心がけていきたいと思っております。誠心誠意努力する所存でございますので、よろしくお願い致します。

執行部につきましては、議会と執行部は車の両輪のごとくというようなことがよく言われますが、まさに議会と執行部が一体となって町の発展、そして町民の福祉向上を目指して、与えられた職責を全うできますよう頑張っていく所存でございますので、よろしくお願いしたいと思います。

議長就任のあいさつとさせていただきます。本当にありがとうございました。（拍手）
副議長（相沢政信君） ありがとうございます。

地方自治法第106条第1項の規定により、議長の職務を代理させていただきました。ご協力まことにありがとうございました。

副議長（相沢政信君） ここで、私ごとではございますが、皆さんにお願いを申し上げます。

一身上の都合により、副議長辞職願を新議長に提出いたしますので、ご許可願います。

生井議長、議長席にお着きください。

（副議長、議長と交代）

議長（生井和巳君） ただいまより議長の職責につかさせていただきます。よろしくお願いいたします。

日程の追加

議長（生井和巳君） 相沢政信君より副議長辞職願が提出されております。

お諮りいたします。副議長辞職の件を日程に追加し、追加日程第3として、直ちに議題とすることにご異議ありませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

議長（生井和巳君） 異議なしと認めます。

よって、副議長辞職の件を日程に追加し、追加日程第3として、直ちに議題とすることに決定いたしました。

追加日程第3 辞職第2号 副議長辞職について

議長（生井和巳君） 追加日程第3、副議長辞職の件を議題といたします。

地方自治法第117条の規定によって、相沢政信君の退場を求めます。

（5番 相沢政信君退場）

議長（生井和巳君） 事務局長に副議長辞職願を朗読させます。

（議会事務局長 猪瀬 誠君朗読）

議長（生井和巳君） お諮りいたします。

相沢政信君の副議長辞職を許可することにご異議ありませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

議長（生井和巳君） 異議なしと認めます。

よって、相沢政信君の副議長辞職を許可することに決定いたしました。

相沢政信君の入場を許します。

（5番 相沢政信君入場）

議長（生井和巳君） ここで審議の結果を報告いたします。

本件は許可することに決定いたしました。

ただいま相沢政信君から副議長辞職に当たりあいさつしたい旨の申し出がありましたので、これを許可します。

相沢政信君、登壇願います。

（5番 相沢政信君登壇）

5番（相沢政信君） 大変皆様方にお世話になりまして、ふつつかではございますが、2年間お世話になりまして、本当に副議長職全うできましたこと厚く御礼を申し上げます。

今の日本は、大変デフレでございまして、私にはこの日本のあるべき姿というのを議

会でございますから、「青丹よし 奈良の都は 咲く花の にほふがごとく 今盛りなり」と、こういうような日本にすることが一番いいのではないかなと思っております。この我が町もそのように議員各位とともに大いに頑張っていきたい、このように思っております。

どうぞこれから寒くなりますので、お体ご自愛くださいませ、議員活動にお励みくださいますことをお願いを申し上げたいと思います。大変ありがとうございました。(拍手)

議長(生井和巳君) 大変ご苦勞さまでした。今後とも町政発展のためにご尽力くださいますようお願いいたします。

日程の追加

議長(生井和巳君) ただいま副議長が欠けました。

お諮りいたします。副議長選挙を日程に追加し、追加日程第4として、直ちに選挙を行いたいと思います。ご異議ありませんか。

(「異議なし」と呼ぶ者あり)

議長(生井和巳君) 異議なしと認めます。

よって、副議長選挙を日程に追加し、追加日程第4として、直ちに選挙を行うことに決定いたしました。

追加日程第4 選挙第2号 副議長選挙について

議長(生井和巳君) 追加日程第4、副議長選挙を行います。

選挙は投票で行います。

議場の出入り口を閉めます。

(議場閉鎖)

議長(生井和巳君) ただいまの出席議員数は14人であります。

次に、立会人を指名いたします。

会議規則第32条第2項の規定によって、立会人に5番、相沢政信君、6番、大久保武君、7番、水垣正弘君を指名いたします。

これから投票用紙を配ります。

職員に投票用紙を配付させます。

(投票用紙配付)

議長(生井和巳君) 念のため申し上げます。

投票は単記無記名であります。

投票用紙の配付漏れはありませんか。

(「なし」と呼ぶ者あり)

議長(生井和巳君) 配付漏れなしと認めます。

投票箱を点検しますので、立会人の方は前にお願いします。

異状ありませんか。

(投票箱点検)

議長(生井和巳君) 異状なしと認めます。

ただいまから投票を行います。事務局長が議席番号と氏名を呼び上げますので、順番に投票願います。

(投票)

議長(生井和巳君) 投票漏れはありませんか。

(「なし」と呼ぶ者あり)

議長(生井和巳君) 投票漏れなしと認めます。

これで投票を終わります。

これから開票を行います。立会人の方は前にお願いします。

(開票)

議長(生井和巳君) 選挙の結果を報告します。

投票総数 14票

有効投票 10票

無効投票 4票

有効投票のうち

上野政男君 9票

大久保弘子君 1票

以上のとおりです。

この選挙の法定得票数は4票です。

よって、上野政男君が副議長に当選されました。

議長の出入り口を開きます。

(議場開場)

議長(生井和巳君) ただいま副議長に当選されました上野政男君が議場におられます。

会議規則第33条第2項の規定によって、当選の告知をします。

副議長当選承諾及びあいさつをお願いします。

上野政男君、登壇願います。

(2番 上野政男君登壇)

2番(上野政男君) ただいま議長の許可がありましたので、一言ごあいさつをさせていただきます。

先ほど副議長という大役に当選させていただきまして、まことにありがとうございます。今後は生井新議長を補佐しながら全力で務めていきたいと、このように考えております。今後とも皆様方のご指導とご協力をよろしく願いをいたします。(拍手)

議長(生井和巳君) ここで暫時休憩いたします。

(午前 11時30分)

議長(生井和巳君) それでは、休憩前に戻り、議会を再開します。

(午後 零時38分)

議長(生井和巳君) 以上で本日の議事日程は全部終了いたしました。

次会は、あす午前9時より本会議を開きます。

本日はこれにて散会いたします。

(午後 零時39分)